



“感動”こそ継続する力に

平成も終わり新元号「令和」を迎えました。平成は、皆様にとって、どのような時代(とき)であったのでしょうか。

『黒衣たより「つなぐ」』が、皆様に届き拜読されるのは、最大10日間の超大型連休も終わったころでしょう。

この4月からピカピカの新社員(?!?)とは言えませんが(笑)、在宅看護に対して志が高い3名の職員を迎えスタートしています。新たな環境で、期待と緊張、焦りと不安。その中で一生懸命、黒衣の一員として皆様方のご自宅へ訪問し、看護とリハビリにあたっております。大型連休を過ぎると、ついつい明日からの仕事を考え憂鬱になってしまいがちです。私としては、連休明けの「五月病」に罹りはしないかハラハラドキドキの毎日です(汗)人間、志を維持することは決して簡単なことではありません。私自身、志を維持できているのは、ご利用者様との関わりの中で常に「感動」を頂いているからです。改元することで、社会が必要以上に浮足経っているように感じています。そんな中、私たち黒衣は、いつの時代も変わらぬ大切なものを冷静に見つめ、ご利用者様と多くの「感動」を重ね、未永くこの職を歩んでいきたいと思えます。



代表 岡 良伸

～思いのかたち～



利用者様からの手紙

ありがとう、たよりにしています！

父前川鋼平が昨年心不全を患い、かなり回復しましたが要介護5の車いす生活になりました。父は画家です。12月に予定していた個展開催目前に発病。会場の絵の飾り付けは、「黒衣」の柴田さんの点滴を受けながらの作業でした。苦痛をこらえてがんばる父を、柴田さんは黙って支えてくれました。以来現在に至るまで毎日のように、点滴、リハビリマッサージ、入浴介助と、岡さんはじめ「黒衣」の皆さんにお世話になっています。

「黒衣さん」はみんな明るく前向き。よく笑って、そして仕事が丁寧で確実。どなたにどんなお話をして、その内容を次にくるスタッフさんがちゃんと知っていて、良いコミュニケーションが取れているなど感じます。おかげで家族は安心でき、介護ストレス・フリーです。父は「黒衣さん」に全幅の信頼を置いていて、いつも楽しみにしています。

実は夫ともども東京から帰郷しながら、小牧の妹の助けも借りての介護です。色々心配が多い毎日ですが、その心配を「黒衣さん」は半分に減らしてくださっています。

本当にありがとう！

(息子の嫁 前川文子)





スタッフ紹介 その2 ～感動エピソード編～



看護師
今井 沙和子
いまい さわこ

この4月、黒衣に入社し訪問看護師として皆様と出会い、ご利用者様の生きる力やご家族の強い想いに日々感動しております♡私が訪問看護師になるきっかけとなった「在宅看護に対する感動」を少し紹介させていただきます。
肺癌で入院治療を続けていた60歳代の患者さんが、徐々に自力で動けなくなってしまい退院できずにいました。本人は「家に帰りたい！」と言われていましたが、点滴や治療の為にチューブも入っており、その思いはなかなか叶いませんでした。衰弱が進んできた頃、ご家族が「家で最期を過ごさせたい」との申し出がありました。当時病棟看護師だった私は、訪問看護師へ患者さんの思いや現状を伝えたとすく調整してくださり、2日後には自宅に帰ることが出来ました。その後、ご家族に見守られながら幸せな最期の時を迎えることができたのです。その時の在宅看護（訪問看護師）の力と感動は、私の看護観の刺激になっています。

ケアマネジャー新人の頃は、計画書が書けず、今までにない自分に対する失望感で涙を流していました。そんな中、気性も強く意思疎通も出来ていなかったと思っていたご利用者様から「あなたの笑顔がいい。わたしまで笑顔になれる。わたしはあなたに任せます」と言って頂けました。今があるのは、ご利用者様から頂いた、この言葉があったからです。



ケアマネジャー
安地 悦子
あんち えつこ



理学療法士
高木 暁子
たかぎ あきこ

中学生の私は、「わたし、将来アフリカで働く！」こう決心しました。いつかアフリカで！という思いをずっと抱き続け、大学でスワヒリ語を専攻してみたり、実際に半年間のアフリカー人旅に出かけてみたりしていました。理学療法士になろうと思ったのも、まだアフリカではリハビリテーションが一般的ではなく、資格を身に付けたらきっと役立つだろうと考えたからでした。
資格取得後、日本の病院で5年間経験を積み、単身、西アフリカのガーナに渡りました。ガーナの病院に自分を売り込み、面接にこぎつけ、採用通知を受け取ったのはガーナに渡って半年後、アフリカで働く！と決めてからはちょうど20年後でした。採用通知を手にした時の感動は忘れられません。現在黒衣でその経験を活かしていますが、20年来の夢を実現させたことは大きな自信になっています。



新事業のお知らせ ～くろこの想いを形に～



YouTube 公開中
今すぐアクセス！



一般社団法人黒衣 PV

看護小規模多機能居宅介護事業「**黒衣のかんたき**（仮称）」を令和2年5月小牧市大草にオープン！

「**黒衣のかんたき**」とは、要介護者本人やご家族のご要望に応え、可能な限り自立した日常生活を送ることができるよう、「**通い：デイサービス**」を中心に、「**短期間の宿泊：ショートステイ**」や、自宅への「**訪問：訪問介護・訪問看護**」を組み合わせ提供されるサービスです。「通い」も「訪問」も「宿泊」も同じ事業所、同じ看護・介護スタッフが行うため、利用者様の小さな変化まで気づきやすく、きめ細やかなサービスが提供される場です。

☑進捗情報は、黒衣たよりで適宜お知らせします♪

